

山田高校ボート部 数々の好成績

優勝含む10人が入賞

女子舵手付クォドルプル・男子ダブルスカルで県制覇

5月31日から6月1日にかけて行われた「第71回岩手県高等学校総合体育大会」において、山田高校ボート部が各種目で優秀な成績を収めました。女子舵手付クォドルプルでは9年ぶりの優勝を飾り、メンバーの1人の鳥居亜紀さんは「優勝できてうれしかった。海という環境で練習できることや、顧問の先生の指導のおかげだと思う。全員が2年生なので、挑戦するつもりで全国のレベルを感じたい」と全国大会への意気込みを語りました。

山田高校ボート部の主な入賞成績については、右記のとおり。

▶男子シングルスカル2位（3分36秒29）山崎北斗、3位（3分46秒93）梶山直人▶男子ダブルスカル優勝（3分28秒60）嶋津慶、富山大地▶女子シングルスカル3位 板橋みなみ（4分34秒16）▶女子舵手付クォドルプル優勝 堀合明香莉、甲斐谷こいき、鳥居亜美、山寄理沙、鳥居亜紀



写真左から富山大地君、嶋津慶君



写真左から堀合明香莉さん、鳥居亜紀さん、山寄理沙さん、鳥居亜美さん、甲斐谷こいきさん



山崎北斗君



板橋みなみさん



梶山直人君



5月6日に行われた、第41回岩手県少年空手道選手権大会で、佐々木翔生君（荒川小2年）が

山田空手豊志会の佐々木君 堂々の県大会準優勝

準優勝しました。山田空手豊志会スポーツ少年団に所属する佐々木君は、6歳から空手を始めました。準優勝した感想を伺うと、「嬉しかった」とハニカミ笑顔。強くなりたいという思いで、日々の練習を頑張っている佐々木君。8月に東京都で行われる全国大会へ向け、「頑張ります」と力を込めました。

山田斉心館が県で優勝 心一つに優勝果たす



優勝した斉心館剣道スポーツ少年団

6月9日に行われた、令和元年度第34回岩手県道場少年剣道大会において、山田斉心館剣道スポーツ少年団が団体戦で優勝し、全国大会への切符を手に入れました。個人戦でも五十嵐颯君が優勝、佐々木結愛さんが3位に入賞しました。五十嵐君は「初めて優勝できて嬉しい。全国大会では相手の隙を作る剣道をしたい」とし、佐々木さんは「優勝を目指していたので悔しかった。中総体で雪辱を晴らしたい」と、意気込みを語りました。

スポーツニュース
若人の躍進